

ひ

な

い

支えあいだより

No.3 令和5年7月発行

## 第2回比内地区支え合い勉強会を開催しました!!

令和5年7月8日(土)比内公民館にて第2回比内地区支え合い勉強会を開催しました。今回は『克雪(雪の問題を克服する)』をテーマにしました。担い手不足の対策を実践している『克雪体制づくりアドバイザー』をお呼びして、ご講演いただきました。

### 「地域除雪活動～担い手確保に向けて～」

山形県鶴岡市三瀬地区の除雪ボランティア『さんぜスノーシューパー』の活動紹介をしていただきました。

同地区ではもともと除雪ボランティア事業はありましたが、担い手の数が少なく大半が高齢者で十分な支援体制の確保に課題がありました。また、ご近所の付き合いの除雪では、謝礼について悩む声も聞かれていました。

その課題を解決するために有償ボランティアで除雪活動を行う『さんぜスノーシューパー』を立ち上げました。『さんぜスノーシューパー』の特徴は、1人の依頼者に1人の担当者がつくことです。事前に依頼者と担当者ごとに「どの程度の降雪の時に除雪して欲しいか」を決めておき、降雪の程度により『自動出動』とすることで連絡調整の負担を減らしています。また、謝礼として時間当たり数百円を設定する事で依頼者の謝礼に対する不安も解消しています。

さらに、雪かきをただの雪かきで終わらせないよう、地域間交流もしています。冬に酒田市へ除雪活動に出向いたら、夏には酒田市から海岸清掃に来ていただくなど「労力交換」として広い範囲での担い手不足の解消に向けて活動を行っています。

講演の中では、魅力的な防寒具を配布することで若者を巻き込むなど「モノ」を活かす活用術も教えていただきました。



克雪体制づくりアドバイザー  
石塚慶氏



# ホッとライフ・カフェのご紹介

月1回開催し、比内地区内を移動する通い・集いの場です。

子どもから高齢者の住民が気軽に集まり、おしゃべりしたり、体操をしたり、と楽しんでいただきたいと思います。この活動を通して、地域での支え合いや人との交流を深め、ホッと安心して暮らし続けられるような比内地区になることを目指しています。

お住まいの近くで開催した際は、気軽にお立ち寄りください♪



ひないホッとライフ  
役員



※この事業は、赤い羽根共同募金の助成を受け実施しています。



ひとひとかが  
なにかを始めて  
いいまちに♪



【お問い合わせ】

比内地区担当 生活支援コーディネーター

工藤寛子

大館市地域包括支援センターひない

TEL 0186-55-0665

※大館市より生活支援体制整備事業を受託しております。